製品取扱説明書

株式会社ハイドロ・スカイ
製造・販売元 〒130-0002 東京都墨田区業平4-11-9
URL://www.hydro-sky.co.jp
E-mail:hydro@hydro-sky.co.jp
TEL.03-5637-8834 FAX.03-5637-8874

HYDROSKY

SKY-SP

【用　途】 コンクリート・モルタル、天然・人工石、ブロック、レンガ、タイル、鉄道床版、橋梁基礎、RC擁壁、トンネル、頭首工等コンクリート製構築物目地の劣化防止・白華防止、レイタンス処理、防湿、防汚に用いる。

1. 一般名　無機質浸透・反応性、劣化・吸水防止剤

2. 規　格　社内規格

3. 特　徴　ＳＫＹ－ＳＰ中の珪酸ナトリウムは基材に浸透後、加水分解により高アルカリ性を示し、乾燥した成分は油、グリースから保護される他十分乾燥後は上塗り剤の水性塗料、油性塗料、アスファルト等の密着が向上し付着力を高めます。特に金属酸化物（珪酸リチウム）の添加により耐水性、耐候性も改善されています。これにより表層部や中間部で破断または亀裂した場合ハイドロスカイＳＫＹ－ＳＰ中の成分が水分に反応しゲル状に増殖することで、躯体内への水分の浸入を阻止します。
コンクリート、モルタル面に塗布すると毛細管空隙等に深く浸透し内部の遊離アルカリと化学的に反応。また骨材中を移動する水分に溶け出したカルシウム塩などに化学的に反応してエフロレッセンスの予防、抑止をする。そしてその反応性生成物は、疎水性物質に変化し、新しい化合物となる。コンクリートの打ち継ぎに塗布することで、レイタンス処理ができ密着性を高める。従って中性化したコンクリートにアルカリ性を付与。生成された疎水性結晶が、表層部分を緻密化し、更に強化する作用がある。又、塗布面には有機系無機系何れでも塗装することが出来る。

ＧＨＳラベル要素
絵表示又はシンボル：

4. 一般性状	
項　目	内　容
主成分	アルカリ金属塩＋珪酸化合物 ＋高反応性無機触媒
容　姿	1液性
荷　姿	20kg入り・2kg入り（18kg入りは廃番となります）
色　相	無色透明又は半透明液体
光　沢	なし
比　重	1.03～1.15（20℃）
粘　度	3mPa･s 以下
溶　媒	水
P　H	10.0～12.0（強アルカリ性）

5．塗装基準	
項　目	内　容
洗　浄	新設、補修工事とも塗布面の洗浄を行う。
養　生	施工面以外、飛散の恐れのある所は、基本的に養生をする。特にガラス、アルミ、埴栽等に付着しない様、出来る範囲で行う。
塗　布	一般的な塗布量は 0.12～0.25kg/㎡だが防水目的の場合はこの限りではない。ローラー、ハケ、噴霧器で塗布。施工面にグリースや油、塗料の一部などが固着していても機能上問題がなければ塗布可能。
乾　燥	乾燥養生が長い程、強度が増す。

6．施工上の注意
1．珪酸塩系ですので施工前に下地を湿らせます。
2．施工場所以外にハイドロ・スカイが付着した部分はすぐに濡れたウエス等で拭き取って下さい。
3．施工面が５０℃以上の場合は、たっぷり水をかけて冷やすか日陰部分から塗布して下さい。
4．冬、施工時が常温であっても夜間に０℃以下になる場合は施工直後に強制乾燥を行って下さい。
5．塗布面のオイル・グリース・離型剤等を取り除く事ができ無い場合はその周辺より浸透させてください。
6．塗布方法は特に選びません。躯体に充分含浸させることが重要です。
7．塗布後の余剰分や残留分は、必ずよく洗った布で拭き取ってください。拭き取りが不十分の場合、材質によっては白い斑点が出る場合があります。開封後は速やかに使い切ってください。
8．開封後は速やかに使い切り、残剤は容器中の空気と化学反応を起こすので、短期的保存の場合は水分・ゴミ等が混入しない様にして小さい容器に移し替え、内部の空気を少なくし密封、子供の手の届かない所に保管して下さい。また特に使用残分を元の容器に戻さないで下さい。
9．万一、目に入った場合は大量の水で洗い、医師に相談するようお願い致します。
10．０℃以下での保存及び施工は行わないで下さい。
11．凍結した材料の使用しないで下さい。

7．関連法則	
危険物表示	該当無し
溶剤区分	無機溶剤
有害物質表示	該当無し

8．使用上の注意［警告］
特別危険性はなく施工上の注意を厳守。

9. F☆☆☆☆について
「フォースター」の表示は、塗料や内装材、建材で、「ホルムアルデヒドの放散量の性能区分を示す為に新たに表示する義務が定められたものです。F☆☆☆☆（Fフォースター）は、JIS工場で生産されるJIS製品に表示することが義務づけられているホルムアルデヒド等級を示すマークです。
ハイドロ・スカイは塗料では無く、水性無機化合物の劣化保護及び防水剤です。有害化学物質に指定されたシロアリ駆除剤のクロルピリホス及び、シックハウス症候群に関するホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレンの1＋5種類を有害規制薬物に指定。従って有機化合物であるフォルムアルデヒドは含まれていないため　F☆☆☆☆に該当しません。

10. VOCについて
VOCとは、Volatile Organic Compounds の略で揮発性有機化合物のことをいいます。WHOでは大気中に気体で存在する有機化合物のうち、沸点が50℃～260℃の物質の総称と定義されています。
上記有機溶剤に関しては非該当です。